



平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月13日

上場会社名 株式会社セイヒョー 上場取引所 東
 コード番号 2872 URL <http://www.seihyo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)飯塚 周一
 問合せ先責任者 (役職名)管理部 課長 (氏名)田畑 大吾 (TEL) (025) 386-9988
 四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の業績(平成24年3月1日～平成24年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	987	△0.5	△19	—	△2	—	△3	—
24年2月期第1四半期	992	18.3	△37	—	△24	—	△49	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	△0 89	— —
24年2月期第1四半期	△11 58	— —

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第1四半期	2,559	1,177	46.0
24年2月期	2,147	1,189	55.4

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 1,177百万円 24年2月期 1,189百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	— —	— —	— —	0 00	0 00
25年2月期	— —	— —	— —	— —	— —
25年2月期(予想)	— —	— —	— —	— —	— —

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は定款において期末日を基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定とさせていただきます。

3. 平成25年2月期の業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,465	1.9	80	88.3	90	43.6	85	121.4	19 95
通期	3,726	0.1	25	—	45	—	40	—	9 39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年2月期1Q	4,320,810株	24年2月期	4,320,810株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年2月期1Q	62,120株	24年2月期	62,020株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年2月期1Q	4,258,765株	24年2月期1Q	4,260,492株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は、平成24年7月12日に終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関しましては、2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」（3）業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、欧州をはじめとする海外経済に減速懸念がある中、東日本大震災からの復興需要や個人消費の持ち直しにより景気は緩やかな回復基調にありました。しかしながら、長期的な円高の影響や、電力供給不足の不安・電気料金値上げなどの懸念材料があり、日本経済は依然として不透明な状況であります。

国内食品業界におきましては、長引くデフレによる低価格化競争の激化や、原油高による原材料価格や物流費の値上げにより収益を圧迫する厳しい状況が続いております。

このような状況のもと当社は、自社製造品の販売強化を積極的に行い製造工場の操業度の向上に取り組みました。その結果、OEM受託の増加もあり、アイスクリーム部門の売上高は順調に推移いたしました。しかし、冷凍食品部門では前事業年度から続く食品量販店の仕入ルートがメーカーから直接仕入れになった煽りを受け売上高は減少いたしました。また、和菓子部門のOEM受託の減少もあり、当第1四半期累計期間の売上高は987百万円（前年同期は992百万円）となりました。

損益面については、前事業年度に実施した「コスト構造の改革」や「製造工場の合理化」の効果が具体化したことにより収益力が改善いたしました。その結果、営業損失19百万円（前年同期は営業損失37百万円）、経常損失は2百万円（前年同期は経常損失24百万円）、四半期純損失3百万円（前年同期は四半期純損失49百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ、412百万円増加し、2,559百万円となりました。資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加額113百万円、受取手形および売掛金の増加額301百万円、機械及び装置（純額）の増加額55百万円、たな卸資産の減少額27百万円等によるものであります。負債の増減の主なものは、買掛金の増加額157百万円、短期借入金の増加額322百万円、未払金の減少額55百万円等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の業績予想につきましては、「平成24年2月期 決算短信（非連結）」（平成24年4月13日付）にて公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社は低下傾向にある業績の回復を最優先の課題としておりましたが、前事業年度においても営業損失を計上することとなり、平成21年2月期以降連続して営業損失を計上したことから、継続企業の前提に関する重要事象の存在を認識しております。

当該重要事象を改善すべく、具体的な対応策を実施しております。当該状況を改善するための対応策は、平成24年5月25日付当社有価証券報告書に記載の3「対処すべき課題」の具体的な取組事項であります①コスト構造の改革②製造工場の合理化③製品開発の強化④営業力の強化⑤予算管理の徹底⑥品質管理の徹底を重点的に実施し、収益力の回復に努めており、今後の運転資金も十分に確保できていることから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成24年 5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	135,284	248,456
受取手形及び売掛金	238,724	539,803
商品及び製品	457,152	445,786
原材料	97,474	81,811
繰延税金資産	23,591	24,468
その他	13,673	8,974
貸倒引当金	△1,709	△3,779
流動資産合計	964,192	1,345,522
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	618,316	605,276
機械及び装置（純額）	126,363	181,621
土地	224,792	224,792
リース資産（純額）	44,645	40,586
その他（純額）	23,789	25,132
有形固定資産合計	1,037,907	1,077,409
無形固定資産		
リース資産	23,113	17,800
その他	4,140	3,918
無形固定資産合計	27,254	21,718
投資その他の資産		
投資有価証券	87,635	74,945
その他	35,197	44,652
貸倒引当金	△5,001	△4,388
投資その他の資産合計	117,831	115,209
固定資産合計	1,182,993	1,214,337
資産合計	2,147,186	2,559,859

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成24年 5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	179,473	336,849
短期借入金	350,000	672,300
リース債務	27,932	22,067
未払金	151,407	95,983
未払費用	24,883	43,674
未払法人税等	1,840	607
未払消費税等	13,318	4,851
賞与引当金	16,012	24,158
その他	7,002	5,752
流動負債合計	771,870	1,206,245
固定負債		
リース債務	40,191	36,347
繰延税金負債	9,829	6,785
退職給付引当金	107,721	109,069
役員退職慰労引当金	4,395	405
資産除去債務	16,998	16,999
その他	6,300	6,300
固定負債合計	185,435	175,906
負債合計	957,306	1,382,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	216,040	216,040
資本剰余金	22,686	22,686
利益剰余金	951,939	948,117
自己株式	△22,577	△22,591
株主資本合計	1,168,088	1,164,252
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	21,791	13,455
評価・換算差額等合計	21,791	13,455
純資産合計	1,189,880	1,177,708
負債純資産合計	2,147,186	2,559,859

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
売上高	992,932	987,624
売上原価	907,228	882,792
売上総利益	85,704	104,831
販売費及び一般管理費	123,681	124,556
営業損失(△)	△37,976	△19,725
営業外収益		
受取利息	62	101
不動産賃貸料	3,669	3,647
受取手数料	1,181	684
助成金収入	6,650	7,450
設備負担金収入	—	6,500
雑収入	4,045	200
営業外収益合計	15,609	18,584
営業外費用		
支払利息	1,646	1,226
不動産賃貸費用	525	525
営業外費用合計	2,172	1,752
経常損失(△)	△24,539	△2,893
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	16,907	—
特別損失合計	16,907	—
税引前四半期純損失(△)	△41,447	△2,893
法人税、住民税及び事業税	345	285
法人税等調整額	7,585	643
法人税等合計	7,930	928
四半期純損失(△)	△49,377	△3,821

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は、冷凍食品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。